

児童アンケート・保護者アンケートによる評価

令和4年度 学校教育活動等に関する児童アンケート調査

令和4年12月

全校

<評価>

A：よくあてはまる（4点）

97名中 97名回答

回答率 100.0 %

番号	内 容	A	B	C	D	評価点	I学期比
1	学校が楽しいですか。	196	111	20	1	3.5	-0.1
2	みんなにやさしくできていますか。	220	102	16	0	3.6	±0
3	「早ね・早起き・朝ごはん」ができていますか。	164	105	28	7	3.4	0.1
4	気持ちのよいあいさつや「はいっ」の返事ができていますか。	156	102	36	6	3.4	-0.1
5	くつやトイレのスリッパをそろえていますか。	196	108	18	3	3.5	-0.1
6	わすれ物をしないように気をつけていますか。	228	87	16	3	3.6	±0
7	授業は、わかりやすく楽しいですか。	176	111	22	5	3.5	±0
8	宿題など家でていねいに勉強していますか。	232	90	16	1	3.6	0.1
9	先生や友達の話をよく聞いていますか。	232	99	10	1	3.6	-0.1
10	自分の考えや思ったことを発表できていますか。	156	90	44	6	3.3	±0
11	外で元気よく遊んだり、運動したりしていますか。	228	81	18	4	3.6	±0
12	先生たちは、あなたの話をよく聞いてくれますか。	216	96	16	3	3.6	±0
13	あなたの学級では、みんなが仲よく協力できていますか。	248	84	14	0	3.7	±0
14	学校であったことをおうちの人に話していますか。	248	63	16	6	3.7	±0

令和4年度 学校教育活動等に関する保護者アンケート調査

令和4年12月

<評価>

全校 97 名中 85 名回答

- A：よくあてはまる（4点）
- B：どちらかといえばあてはまる（3点）
- C：あまりあてはまらない（2点）
- D：あてはまらない（1点）

回答率 87.6%

番号	内容	A	B	C	D	評価点	対1学期比
1	お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしている。	45	30	7	3	3.6	±0
2	お子さんは、みんなとなかよくしている。	41	41	3	0	3.5	±0
3	お子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身に付いている。	43	34	8	0	3.5	±0
4	お子さんは、「あいさつ」や「返事」ができています。	24	48	12	1	3.3	±0
5	お子さんは、「くつやトイレのスリッパ等」の整頓が身に付いている。	14	36	27	8	2.9	0.2
6	お子さんは、忘れ物をしないように気を付けています。	22	41	18	4	3.2	0.1
7	お子さんは、授業が分かりやすく楽しいと言っている。	19	54	9	3	3.2	0.1
8	お子さんは、宿題などの勉強をていねいにしています。	24	39	19	3	3.2	0.1
9	お子さんは、漢字力や計算力等の基礎学力がアップしている。	27	46	9	3	3.3	0.1
10	先生は、児童一人一人をよく理解しようとしている。	46	30	7	2	3.6	-0.1
11	先生は、保護者の相談に適切に応じている。	46	32	6	1	3.6	-0.1
12	学校は、発達段階に応じて、人権尊重の意識を育てている。	40	42	3	0	3.5	-0.1
13	学校は、児童の安全確保のため適切な配慮を行っている。	39	44	2	0	3.5	-0.1
14	学校は、コミュニティ・スクールとして、家庭、PTA、地域と連携した教育を行っている。	47	36	1	1	3.6	0.1
15	学校は、学校・学級だよりや各種便り、ホームページ、見守りメール、家庭への連絡等で積極的に情報を発信している。	47	37	1	0	3.6	-0.1

自由記述欄に寄せられた保護者からの意見

- ・授業が少しわかりにくい時があったり、人によって対応が違うと言うことがあります。懇談会ではよく見ていると思いますが、子どもには伝わっていないようです。
- ・学年関係なく仲が良く、仲間づくりできていると思います。
- ・たくさんほめていただいているおかげで、成績が伸びたように思います ありがとうございます。
- ・グループラインに、学校行事に参加したときの写真を撮って、それをアルバムにして作って、投稿している方がいます。
- ・これからも、よろしくおねがいします。
- ・音楽会で、指揮やした事のない楽器なども公平にさせてあげられるようにしてほしいです。

【児童アンケート結果の考察】

- 全ての項目に関して、3以上の評価であり、3、5ポイント以上の項目が14項目のうち11項目と多いことから、学校生活が充実していると思われる。
- 「みんなにやさしくできていますか。」「みんな仲よく協力できていますか。」は、1学期、昨年度同様に高評価であり、人間関係も良好であると思われる。
- △ 「宿題は家で丁寧にしていますか。」「おすれ物をしないように気をつけていますか。」は3、6ポイントと高評価であり、宿題の項目は1学期よりも上がっているが、保護者の評価との差が大きい。お便りや懇談で呼び掛けるなど、保護者と協力して確実にできるようにしていきたい。また、お便りや教室掲示でよいノートを紹介することも進めたい。
- 「学校が楽しいですか。」の項目では、Aが49名、Bが37名、Cが10名、Dが1名という結果であった。1学期は、Aが53名、Bが25名、Cが17名、Dと答えた児童が1名いた。1学期と比較するとCと答えた児童が減り、Bと答えた児童が増えている。Dの児童が変わらずいることや、Cの児童も複数おり、個々に合った居場所づくり、子どもと向き合う時間の確保を充実させ、楽しい学校づくりに努めていく。
- 「自分の考えや思ったことを発表できていますか。」は、1学期同様、最も評価が低くなっている。1学期はCが27名、Dが7名、2学期はCが22名、Dが6名という結果で、少し改善はしているが、ICT活用と並行して、思いを書いたり伝えたりする活動を計画的に取り入れ、主体的・対話的で深い学びを意識した授業改善や、思いを伝え合う活動を取り入れていくようにする。また、自分の思いを安心して伝えられる学級づくりに努める。
- 「早ね・早起き・朝ごはん」ができていますか。」「気持ちのよいあいさつや「はいっ」の返事ができていますか。」は、全項目の中では低評価となっている。また、「くつやトイレのスリッパをそろえていますか。」も1学期より下がっており、実際あまりできていない。係や委員会の活動、「今週のあいさつ・くつそろえ名人」の掲示などでも意識付けしているが、家庭とも連携し継続して指導する必要がある。

【保護者アンケート結果の考察】

- 「コミュニティ・スクールとして、家庭、PTA、地域と連携した教育を行っている。」「各種便り、ホームページ、見守りメール、家庭への連絡等で積極的に情報を発信している。」の2項目は、1学期から引き続き評価が高い。今後も、学校運営協議会の委員さんを中心に、地域の力も借りながら教育活動を進め、それを適切かつ迅速に発信していきたい。
- 「お子さんは、授業が分かりやすく楽しいと言っている。」「お子さんは、漢字や計算等の基礎力がアップしている。」は評価が上がっている。クロームブックを使った個別学習や休み時間や放課後の学習等、日々の丁寧な指導が実ってきている。今後も継続し、授業改善も図りながら、学力向上に努めたい。
- △ 「お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている。」は3、5ポイントと評価が高いが、1学期に比べると下がっている。1学期は、Aが41名、Bが29名、C5名、Dが1名で、2学期は、Aが44名、Bが34名、Cが7名、Dが3名という結果で、児童の結果と通じるところがある。この結果を真摯に受け止め、児童が楽しい感じられる授業づくりや学校行事の計画に努めるとともに、児童の人間関係や家庭の様子を見守り、声掛けや支援を行っていく。また、児童の結果と合わせて、CやDの児童や家庭への個別の対応も図る。
- 「先生は、児童一人一人をよく理解しようとしている。」「先生は、保護者の相談に適切に応じている。」「学校は、発達段階に応じて、人権尊重の意識を育てている。」「学校は、児童の安全確保のために適切な配慮を行っている。」の4つは、1学期より評価が下がっており、「お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている。」の結果と通じるものがある。重大事態と受け止め、子どもと向き合う時間を確保し、じっくり話ができるようにしていきたい。また、保護者には丁寧な対応とともに、危機管理意識を常に持ち、誠実な対応、保護者や地域との連携・協働、適切で速い情報発信に努めて、信頼関係を再構築していく。さらに、毎月の確実な安全点検、それに基づいた修繕等の素早い対応、登校指導、避難訓練を確実に行う。
- 「くつやトイレのスリッパ等の整頓が身に付いている。」は、評価が最も低い。「あいさつ」や「返事」ができていない。」の項目は、評価が下がった。どちらも、児童の評価でも低い項目である。基本的な生活習慣の定着に向けて、生活振り返りカード等で家庭と連携するとともに、学校でも継続して指導や支援をしていく。また、学校の取組を学校・学年便りやホームページ等で紹介し、家でも意識できるような指導や声掛けをお願いする。

学校運営委員会による評価

(1) 構成メンバー

	役職名		役職名
1	小富士公民館運営委員長 小富士スポーツ少年団団長	10	前小富士小学校PTA会長
2	小富士公民館長	11	土居中学校長
3	小富士小学校PTA会長	12	小林保育園長
4	中村自治会長（警察協助手員）	13	小富士消防団分団長
5	小林自治会長	14	栄養学級代表
6	藤原自治会長	15	小富士公民館運営委員
7	主任児童委員	16	前小富士公民館主事
8	人権擁護委員（教員OB）	17	校長
9	元PTA会長		

(2) 実施回数 年間 6回

(3) 実施状況
 第1回 令和4年5月10日 委員14名、事務局1名、CS担当教員1名、教職員9名
 第2回 令和4年7月10日 委員13名、事務局1名、CS担当教員1名、教職員9名
 第3回 令和4年9月9日 委員10名、事務局1名、CS担当教員1名、教職員2名
 第4回 令和4年12月20日 委員7名、事務局1名、関係団体4名、教職員3名
 第5回 令和5年1月27日 委員11名、事務局1名、CS担当教員1名、教職員2名
 第6回 令和5年3月8日 予定

(4) 学校運営協議会委員（校長を除く）評価結果と考察

<市内共通項目>（回答人数：16名中15名）（回答率：93%）		評 価				総合 評価
		4	3	2	1	
1	学校の教育目標の達成に向けて具体的な目標を設定し、校長を中心に組織的に学校運営や教育活動を行っているか。	14	1	0	0	3.9
2	自己評価結果を分析して具体的な改善方策を実施し、課題が改善されているか。	6	8	1	0	3.3
3	教育活動や評価結果に関して、分かりやすく情報提供できているか。	12	3	0	0	3.8
4	保護者、地域住民は、学校運営に積極的に参加・協力しているか。	6	7	2	0	2.9
5	学校運営協議会は、適切に運営されているか。	12	3	0	0	3.6
<学校独自の評価項目> ※ 危機管理の徹底・施設設備の整備						
6	教職員は生き生きと意欲的で、いじめのない明るい学校づくりに取り組んでいるか。	11	4	0	0	3.7
7	学校は、安全で安心な学校づくりを進めているか。	12	3	0	0	3.8
8	学校は、保護者や地域と連携して、ふるさとを愛し誇りに思う児童の育成に努めているか。	12	2	1	0	3.5

【具体的改善策等の提言】

- いろいろな活動を通して、子どもたちと地域の人たちが互いに顔や名前を覚えてきている。それを挨拶の活性化や今後の活動に生かしていく。
- 靴の整頓は学校だけでなく、家庭や地域との連携が大切である。公民館に来た時など、学校以外の場でできるようになるとよいので、地域でも声を掛けていくようにする。家庭での生活習慣や学習習慣定着への対応がもう少し分かるとよい。
- 8の項目は、校長先生の思いが伝わっている。地域住民としてありがたい。地域の巻き込み方をもっと考えたい。
- 学校が楽しくない子は原因を尋ねて、その子にあった対応策をとる必要がある。
- コロナ禍は、子どもたちのコミュニケーション能力、表現力、課題解決力を低下させていると思う。日常的に、子どもが意見交換する場の設定を進めていくことが大切である。